



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 三洋化成工業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 4471 URL <http://www.sanyo-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合事務本部長 (氏名) 大西 亨

TEL 075-541-6153

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	35,379	4.6	2,335	△13.1	2,890	△3.8	1,508	△14.3
23年3月期第1四半期	33,817	27.4	2,688	213.6	3,004	189.4	1,759	347.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,841百万円 (45.8%) 23年3月期第1四半期 1,262百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	13.67	—
23年3月期第1四半期	15.95	14.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	144,460	89,074	59.5
23年3月期	140,817	88,392	60.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 85,894百万円 23年3月期 85,272百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	65,000	△3.4	3,700	△29.0	4,200	△24.4	2,700	△15.9	24.48
通期	140,000	2.9	8,600	△10.6	9,600	△8.8	5,900	13.3	53.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(その他)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	117,673,760 株	23年3月期	117,673,760 株
24年3月期1Q	7,371,519 株	23年3月期	7,368,901 株
24年3月期1Q	110,303,939 株	23年3月期1Q	110,322,864 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において実施中であり終了していません。(なお、四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外です。)

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13
四半期ごとの業績推移	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災による経済活動全般の急激な落ち込みからは回復しつつありますが、全国的な広がりを見せる電力供給不足による生産活動の停滞懸念に加え、信用不安により欧州の景気減速が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いています。

化学業界におきましても、震災による国内需要の落ち込みや円高の継続ならびに原燃料価格が依然として高水準であるなど、経営環境は厳しい状況にあります。

当第1四半期の売上高は、東日本大震災による自動車生産の落ち込みの影響を受けた分野はあったものの、全体としては拡販などにより353億7千9百万円(前年同期比4.6%増)となりました。

利益面では、原燃料価格が依然として高水準で推移していることに加え、昨年10月より稼働した衣浦工場の償却費負担もあり、営業利益は23億3千5百万円(前年同期比13.1%減)、経常利益は28億9千万円(前年同期比3.8%減)、純利益は15億8百万円(前年同期比14.3%減)と、前年同期比ではいずれも減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

<生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、洗剤用界面活性剤が液体洗剤の本格的な普及に加え、新製品の上市が奏功し、大幅に売り上げを伸ばしました。また、ポリエチレングリコールは、国内外での拡販が順調に進んだことに加え、一部東日本大震災の影響による応援(受託)生産を行ったこともあり、売上高が大幅に増加しました。

健康産業関連分野は、世界的な需要拡大が続いている紙おむつ用の高吸水性樹脂が、前年度からフル稼働状態を続けているため販売数量を伸ばすことができず、売り上げは横ばいに留まりました。この状況に対応すべく、本年6月、中国で年間生産能力7万トンの高吸水性樹脂生産設備を増設し、稼働を開始しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は125億8千5百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は11億6千6百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

<石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、潤滑油添加剤が海外向けを中心に省燃費対応エンジンオイル用潤滑油の需要拡大を受け、売り上げを順調に伸ばしましたが、東日本大震災の影響により国内で自動車生産台数が大幅に減少したため、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料、自動車内装表皮材用ウレタンビーズや自動車塗料用改質剤の需要が低迷し、売上高が大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は69億2千7百万円(前年同期比9.2%減)、営業利益は9百万円(前年同期比96.1%減)となりました。

<プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、東日本大震災の影響による応援(受託)生産を実施したことに加え、電子部品搬送トレイなどに使用される永久帯電防止剤の売り上げが堅調に推移したことにより、売上高が大きく増加しました。

繊維産業関連分野は、自動車エアバッグ糸やタイヤコード糸などの製造時に用いられる繊維用薬剤が海外を中心に、また炭素繊維用薬剤や人工皮革用ウレタン樹脂も国内外の需要の回復により、売上高が大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は49億9千3百万円(前年同期比9.5%増)、営業利益は7億円(前年同期比27.6%増)となりました。

<情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、粉碎トナー用バインダー、重合トナー中間体用ポリエステルビーズとも需要は堅調に推移しましたが、生産拠点の鹿島工場(茨城県神栖市)が東日本大震災により被災し当四半期前半に十分な生産ができず、低調な売上高となりました。

電気電子関連産業分野は、アルミ電解コンデンサ用電解液がパソコン、家電用途向けに需要が伸びたことに加え東日本大震災の影響による応援(受託)生産を行い、売り上げを伸ばしました。また、シリコンウエハ製造用薬剤の販売量が大幅に伸びたことにより、売上高が大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は58億1千3百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益は5億2千万円(前年同期比25.1%減)となりました。

<環境・住設産業関連分野他>

環境関連分野は、カチオン系高分子凝集剤ならびに凝集剤原料のカチオンモノマーが東日本大震災による鹿島工場生産設備停止の影響により当四半期前半に十分な生産ができずに販売数量が減少し、低調な売上高となりました。

住設関連分野は、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料が国内外で拡販が進んだことに加え、一部東日本大震災の影響による応援(受託)生産もあり、売り上げが大幅に伸びました。また、建築シーラント用原料やセメント用分散剤原料も拡販によりそれぞれ好調に推移し、売上高は大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は50億5千9百万円(前年同期比33.0%増)となりましたが、営業損益は6千1百万円の損失(前年同期は4千7百万円の利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、拡販に伴う受取手形及び売掛金の増加ならびにたな卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べて36億4千2百万円増加し1,444億6千万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて6億8千2百万円増加し890億7千4百万円となりましたが、自己資本比率は前連結会計年度末から1.1ポイント低下し59.5%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高と比較し9億4千2百万円減少(前年同期は22億7千4百万円の減少)し、当第1四半期連結会計期間末残高は111億1百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、18億3千5百万円(前年同期は7億5千7百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益28億3千6百万円、仕入債務の増加32億9千9百万円、減価償却費20億9千1百万円などによる資金の増加が、たな卸資産の増加26億9千8百万円、法人税等の支払16億9千1百万円、売上債権の増加12億7千2百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、23億8千2百万円(前年同期は19億3千8百万円の減少)となりました。これは、固定資産の取得に24億2千万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、4億2千1百万円(前年同期は11億1千3百万円の減少)となりました。これは短期借入金により4億9千7百万円資金が増加(純額)する一方、配当金の支払い8億6百万円などにより資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

原燃料価格の動向や欧州の景気減速懸念に加え、東日本大震災に起因する電力供給不足による生産活動の停滞懸念など先行き不透明感が強いものの、第1四半期累計業績の状況を踏まえ、平成23年4月28日に公表した通期の連結業績予想は変更しておりません。

なお、平成23年4月28日に公表した通期連結業績予想に対する当第1四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結業績予想	140,000	8,600	9,600	5,900	53.49
進捗率 (%)	25.3	27.2	30.1	25.6	—
前期実績	136,026	9,615	10,527	5,209	47.22

※ 業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,044	11,101
受取手形及び売掛金	36,145	37,512
商品及び製品	7,550	9,694
半製品	3,718	4,050
仕掛品	559	337
原材料及び貯蔵品	3,167	3,668
繰延税金資産	1,386	1,376
その他	788	1,296
貸倒引当金	△30	△31
流動資産合計	65,329	69,006
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,498	15,513
機械装置及び運搬具(純額)	21,453	21,514
土地	8,524	8,533
建設仮勘定	5,662	4,782
その他(純額)	1,387	1,324
有形固定資産合計	51,525	51,668
無形固定資産		
ソフトウェア	561	573
その他	387	394
無形固定資産合計	948	967
投資その他の資産		
投資有価証券	21,629	21,434
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	249	252
その他	1,176	1,171
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	23,014	22,817
固定資産合計	75,488	75,453
資産合計	140,817	144,460

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,289	25,689
短期借入金	3,318	3,894
1年内返済予定の長期借入金	3,164	3,279
未払費用	2,765	3,368
未払法人税等	1,592	876
賞与引当金	1,606	810
役員賞与引当金	88	20
設備関係支払手形	1,473	2,325
その他	3,990	3,251
流動負債合計	40,288	43,516
固定負債		
長期借入金	6,612	6,718
繰延税金負債	332	240
退職給付引当金	3,540	3,373
役員退職慰労引当金	745	564
その他	905	972
固定負債合計	12,136	11,868
負債合計	52,425	55,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,194	12,194
利益剰余金	62,571	63,253
自己株式	△5,694	△5,696
株主資本合計	82,122	82,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,136	4,877
為替換算調整勘定	△1,986	△1,785
その他の包括利益累計額合計	3,149	3,091
少数株主持分	3,119	3,180
純資産合計	88,392	89,074
負債純資産合計	140,817	144,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	33,817	35,379
売上原価	26,575	28,427
売上総利益	7,242	6,951
販売費及び一般管理費	4,554	4,616
営業利益	2,688	2,335
営業外収益		
受取利息	21	12
受取配当金	140	193
持分法による投資利益	116	245
不動産賃貸料	89	87
為替差益	—	43
その他	61	68
営業外収益合計	429	650
営業外費用		
支払利息	46	62
為替差損	23	—
その他	43	32
営業外費用合計	113	95
経常利益	3,004	2,890
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
固定資産売却益	59	—
受取保険金	—	29
特別利益合計	60	29
特別損失		
固定資産除却損	62	80
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10	—
投資有価証券評価損	—	1
その他	0	0
特別損失合計	73	83
税金等調整前四半期純利益	2,991	2,836
法人税等	988	1,020
少数株主損益調整前四半期純利益	2,003	1,816
少数株主利益	243	308
四半期純利益	1,759	1,508

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,003	1,816
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△881	△258
為替換算調整勘定	141	283
その他の包括利益合計	△740	24
四半期包括利益	1,262	1,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	986	1,450
少数株主に係る四半期包括利益	276	390

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,991	2,836
減価償却費	1,747	2,091
固定資産除却損	62	80
のれん償却額	42	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△855	△795
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△316	△167
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△253	△180
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△45	△67
受取利息及び受取配当金	△161	△205
支払利息	46	62
持分法による投資損益 (△は益)	△116	△245
固定資産売却損益 (△は益)	△59	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1
その他の営業外損益 (△は益)	△93	△201
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,991	△1,272
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△466	△2,698
その他の資産の増減額 (△は増加)	△534	△616
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,091	3,299
未払消費税等の増減額 (△は減少)	62	△62
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1	23
その他の負債の増減額 (△は減少)	1,077	1,214
小計	2,240	3,097
利息及び配当金の受取額	332	377
利息の支払額	△57	△54
その他	64	107
法人税等の支払額	△1,822	△1,691
営業活動によるキャッシュ・フロー	757	1,835

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	15	—
固定資産の取得による支出	△1,985	△2,420
固定資産の売却による収入	11	—
投資有価証券の取得による支出	△2	△20
投資有価証券の売却による収入	3	—
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	0	0
その他	18	58
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,938	△2,382
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	278	497
長期借入れによる収入	—	607
長期借入金の返済による支出	△417	△387
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△802	△806
少数株主への配当金の支払額	△170	△330
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,113	△421
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	25
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,274	△942
現金及び現金同等物の期首残高	15,565	12,044
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,290	11,101

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,097	7,631	4,558	5,726	3,804	33,817	—	33,817
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	6	—	36	42	△42	—
計	12,097	7,631	4,565	5,726	3,840	33,860	△42	33,817
セグメント利益	1,162	234	549	694	47	2,688	—	2,688

（注）セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,585	6,927	4,993	5,813	5,059	35,379	—	35,379
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	9	—	37	47	△47	—
計	12,585	6,927	5,002	5,813	5,097	35,427	△47	35,379
セグメント利益又は損失(△)	1,166	9	700	520	△61	2,335	—	2,335

（注）セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	29,453	1,068	2,796	500	33,817	—	33,817
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	771	16	140	—	929	△929	—
計	30,225	1,084	2,936	500	34,746	△929	33,817
営業利益(又は営業損失)	2,459	△62	272	13	2,682	5	2,688

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,228	1,039	2,558	553	35,379	—	35,379
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,006	0	174	2	1,183	△1,183	—
計	32,234	1,039	2,732	556	36,563	△1,183	35,379
営業利益(又は営業損失)	1,911	△44	402	26	2,295	39	2,335

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	7,154	(3,948)	2,102	2,855	12,112
II 連結売上高	—	—	—	—	33,817
III 連結売上高に占める海外売上高 の割合(%)	21.2	(11.7)	6.2	8.4	35.8

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	8,123	(4,187)	1,766	2,690	12,580
II 連結売上高	—	—	—	—	35,379
III 連結売上高に占める海外売上高 の割合(%)	23.0	(11.8)	5.0	7.6	35.6

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中近東 他

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

四半期ごとの業績推移

1. 連結

前年度

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
	(平成22年4月～6月)	(平成22年7月～9月)	(平成22年10月～12月)	(平成23年1月～3月)	平成23年3月期
売上高	33,817	33,464	34,875	33,868	136,026
営業利益	2,688	2,522	2,593	1,811	9,615
経常利益	3,004	2,553	2,924	2,045	10,527
四半期(当期)純利益	1,759	1,450	1,549	450	5,209
四半期包括利益又は包括利益	1,262	1,138	2,531	1,823	6,757

当年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成23年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期 (1Q) 比	前四半期 (4Q) 比
売上高	35,379	4.6	4.5
営業利益	2,335	△13.1	28.9
経常利益	2,890	△3.8	41.3
四半期(当期)純利益	1,508	△14.3	235.1
四半期包括利益又は包括利益	1,841	45.8	1.0

2. 単体

前年度

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計
	(平成22年4月～6月)	(平成22年7月～9月)	(平成22年10月～12月)	(平成23年1月～3月)	平成23年3月期
売上高	23,338	23,200	24,146	22,965	93,650
営業利益	1,534	1,190	1,077	337	4,139
経常利益	2,063	1,682	1,558	895	6,199
四半期(当期)純利益	1,417	1,279	1,000	370	4,067

当年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成23年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期 (1Q) 比	前四半期 (4Q) 比
売上高	24,811	6.3	8.0
営業利益	940	△38.7	178.4
経常利益	1,653	△19.9	84.7
四半期(当期)純利益	1,037	△26.8	179.8